平成 21 年（2009 年）5 月 21 日発行
第 9 号
編集・発行 岩見沢市教育委員会
〒 068-8686 岩見沢市鳩が丘 1 丁目 1 番 1 号

教育広報

いわみざわ市の教育

…特集…

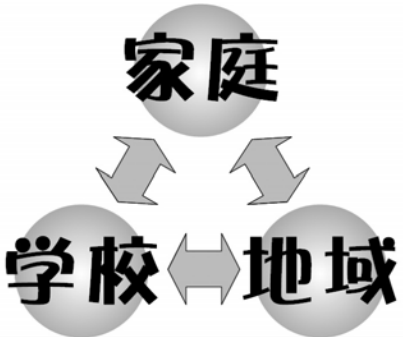
平成21年度　岩見沢市の教育

『本をまるごと楽しもう』

毎週開催されている絵本や紙芝居の読み聞かせ会です。
物語に聞き入って、みんなドキドキワクワク！親子で楽しんでみませんか？
（写真は 4 月 15 日に来夢 21 で開催された様子です。）

岩見沢市教育委員会ホームページ
http://www2.city.iwamizawa.hokkaido.jp/kyouiku/main/index.html

市の教育



式となり、一人ひとりが生き生きと活躍するとともに、互いに尊重し合い、支えあう自

護者・地域も加わった生き生きと活気あふれる「子どもが輝く岩見沢の教育づくり」を

社会教育　～生涯にわたって主体的に学ぶ環境づくり～

生涯にわたる学習活動の推進

○「いわみざわ市民大学」「高齢者講座」「婦人３館講座」
- ＊市民のニーズに応じた学習機会の提供
- ＊ふれあいと生きがいの創出

○「土曜ふるさと学校」
- ＊小中学生に身近な人々と交流しながら地域のことを学ぶ機会を提供
- ＊市民が自らの学習の成果を活用できる教育活動

○「みんなで教育を考える日」
- ＊子ども達を取り巻く諸問題を広く市民に啓発
- ＊学校・家庭・地域が主体的に課題解決に参画・協働

○図書館
- ＊生涯学習資源の拠点施設
- ＊市民の多種多様な学習意欲の支援
- ＊図書、記録その他必要な資料の収集、保存、提供
- ＊利用者サービスの充実
- ＊図書館ボランティアとの協働による読書普及活動事業の推進

○青少年健全育成
- ＊地域子ども会育成会連合会、地域活動連絡協議会、学校等との連携、健全育成を目指した各種事業の実施

○青少年センター
- ＊青少年の非行や不登校等の防止
- ＊各地域での児童生徒の安全・安心の取り組みの支援
- ＊学校・家庭・地域の協力、関係機関との連携を図った街頭補導活動の強化
- ＊青少年を取り巻く有害環境の改善

○児童館
- ＊健全な遊びの提供、集団的・個別的指導による発達過程支援
- ＊放課後児童クラブの充実
- ＊「親子ひろば」～子育て支援活動の促進
- ＊地域における組織活動支援

豊かな心を育む芸術文化の創造

○文化活動の推進
- ＊文化団体や北海道教育大学との連携
- ＊市民の文化祭を始めとした自主的な文化活動に対する支援
- ＊特定非営利活動法人はまなすアート＆ミュージック・プロダクションへの活動支援等を通じた優れた芸術文化の鑑賞機会の提供
- ＊活動拠点となる文化施設の充実や利便性の向上

○伝統的な文化・郷土芸能
- ＊次世代に継承するための適切な保存・整備と活用

楽しみ参加する生涯スポーツの推進

○生涯スポーツの推進
- ＊各種スポーツ団体や北海道教育大学等と連携した振興方策の検討・実施
- ＊ウォーキングマラソン大会や歩け歩け大会、歩くスキー教室等「歩く健康づくり事業」による１年を通じた健康づくりの促進

○各種スポーツの普及
- ＊関係団体等と連携したスポーツ教室や大会等開催の支援
- ＊スポーツ・レクリエーション機会の充実

○競技力向上
- ＊全国大会への選手派遣、全道・全国大会開催の支援

○スポーツ施設等の環境整備
- ＊スポーツ・レクリエーション情報の提供
- ＊スポーツ施設の計画的な修繕
- ＊指定管理者との連携による利用者の視点に立った施設の管理運営

平成21年度 岩見沢

“豊かな心を育む教育・文化のまちづくり”を目指して…

国際的な知識基盤社会の進展や経済のグローバル化、高度情報化、少子・高齢化など、社会状況が大きく変化する時代立と共生の教育が求められています。

教育委員会としましては、新岩見沢市総合計画の「豊かな心を育む教育・文化のまちづくり」の実現を目指して、保護進めるとともに、「生涯にわたって主体的に学ぶ環境づくり」の一層の充実を図っていきます。

学校教育 ～子どもが輝く岩見沢の教育づくり～

自ら学び、豊かな心と健やかな体を育む教育の推進

○生きて働く学力の確実な定着

「わかる・できる授業、楽しい学校」づくり

＊新学習指導要領に基づく特色ある教育課程の編成

＊学習状況の適切な把握と授業改善

＊年間授業時数の確保と適正な教育課程の実施・検証・改善

＊すべての学習の礎となる国語力の育成

＊確かな基礎学力を育てるきめ細やかな指導の充実

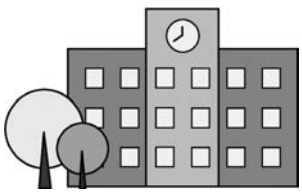
○豊かな人間性の育成と情のある教育の推進

＊社会のルールやモラルなどの規律ある態度の育成

＊人間尊重や生命の尊さを学ぶ教育の充実

＊児童生徒一人ひとりの自己実現を指導援助する生徒指導の充実

＊教育相談体制の充実



○変化に対応する教育の推進

＊小学校英語活動や英語教育、国際教育の充実

＊情報化に対応した教育の推進

＊児童生徒一人ひとりのニーズに応じた特別支援教育の推進

＊職業意識を高めるキャリア教育の推進

＊読書指導の充実と学校図書のネットワーク化

＊環境教育の充実

＊学校給食の充実と家庭と連携した食に関する指導の推進

○子どもの教育環境の充実と学校施設の整備

＊「教えるプロ」としての教職員の資質向上と「頼りがいのある先生」の育成

＊地域・北海道教育大学と連携した教育研究所の機能の充実強化

＊学校設備・施設の計画的な整備、改修

＊学校と地域・家庭が連携した自主的・自律的な教育環境整備活動

○緑陵高等学校の充実

社会の変化に対応し、学力・専門性の向上を目指し、地域に開かれた魅力ある学校づくり

＊生徒一人ひとりの進路目標の達成を目指し、自己実現を図る学力向上

＊北海道教育大学や地域社会との連携によるレベルアップ

＊校舎・設備等の計画的な整備による教育環境の充実

家庭や地域と連携・協力を図る教育の推進

○信頼と期待にこたえる開かれた学校づくり

＊学校の自主性・自立性を発揮した教育活動・学校運営の推進

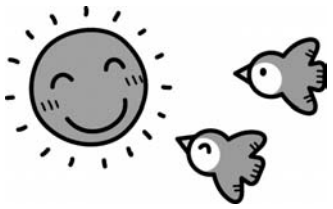
＊学校評価による信頼される活力ある学校の実現

＊家庭・地域、関係諸機関と連携・協力した地域ぐるみの安全確保

＊児童生徒の望ましい基本的生活習慣の育成

＊保・幼・小・中・高・大が連携した教育活動の推進

育活動・学校自慢



信頼される「地域の学校」をめざして

美園小学校

本校は、各町会やＰＴＡなどで構成される美園小区子ども育成連絡協議会や地域ボランティアの方等と連携し、「地域の学校」として信頼される学校づくりを推進しています。

主な取り組みとしては、地域の町内会やＰＴＡ、教職員などによる毎月1日朝の子どもたちへの「声かけ・挨拶運動」、地域の方の協力を得ながら実施している「公園清掃活動」、地域の大人と子どもたちがふれあいを深める「作って遊ぼう昔遊び」、図書ボランティア「ほほづえの会」の方による子どもたちへの「読み聞かせ活動」などがあります。また、夏休みに美園小グラウンドで地域ボランティアの方が中心になって行っている「ラジオ体操」は、年々参加者が増え、3世代交流の貴重な場となっています。

さらに、今年度からは一日参観日を地域の皆様にも参観を呼びかけるなど、これまで以上に地域との連携を強め、「子どもが輝く美園小学校」をめざしています。

地域・家庭・学校の連携！

日の出小学校

本校では、保護者・地域住民が校内で活動することによる不審者侵入などの犯罪抑止、地域人材を活用した授業や遊び・放課後活動・活動支援事業を行うことによる専門的な指導、いじめ・不登校・問題行動の早期発見など多面的な教育効果を期待し取り組んでいます。

月曜日の放課後は、裏千家淡交会の方にお願いし日本の伝統文化を通して心と作法を学ぶ「茶道教室」、教育大学生による、家庭学習に繋がる自学自習の経験の場としての「放課後学習会」を実施しています。また、火曜日の2休みは、「どんぐりの会」による絵本読み聞かせ、そのほか民生・児童委員による校内教育活動の参観や参加、ボランティア教師による3・4年の書写指導もおこなっています。

日の出っ子は、「開いて守る・地域が守る」を合言葉に、これからも地域・家庭・学校の連携を深めていきます。

特色ある教

市内26の小・中学校、市立高校を順に紹介していきます。

清園の学力は…？→『学力の清園』
清園の挨拶は…？→『挨拶の清園』

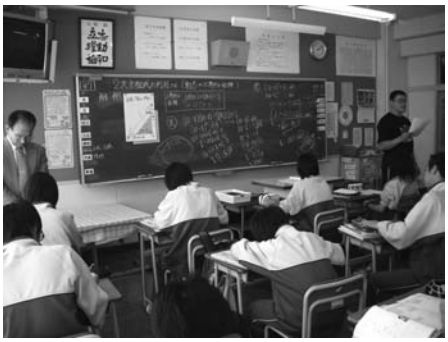
清園中学校

「学力の清園」「挨拶の清園」と呼ばれるように、「確かな学力の向上」「豊かな心の育成」を重点課題として、全教職員が一丸となって取り組んでいます。また、教師側の取り組みと生徒側の取り組みが連動して課題達成につながるように、「日々積み重ねる勉強」「明るいあいさつ・返事」「真剣に汗を流す活動」という「生徒の目標」を設定しています。

最初の写真は、昨年10月30日に行われた「公開研究会」の様子です。「わかる授業・できる授業」を目指して、日々研鑽に励んでいます。

2枚目の写真は、数学のチームティーチングの様子です。習熟度の差が出やすい数学や英語などの教科で実施しています。

「清園でよかったといわれる学校づくり」のため、ほかにも様々な取り組みを行っています。



『瞳かがやけ!!』
明成中生徒会！

明成中学校

明成中学校では生徒会活動に力を入れています。理由は、自分で考え、判断し、行動できる人間育成の場を大切にしたいからです。その意味において、自らの創意工夫で『学校づくり』に参画できる生徒会活動の存在には大きなものがあります。例えば、学級目標ひとつをとってみても、学級内での確認に留まらず全校生徒の前で工夫しながら発表します。これによって生徒には自覚や責任感が高まります。そして、それが目標を実現するための粘り強さや自信へとつながっていくのです。

明成中生徒会のテーマは、「Develop Our Abilities ＝お互いの思い・交え・輪にし・広げあう＝」です。生徒1人1人が様々な体験を通し、互いに切磋琢磨しながら、未来を輝く瞳で語り合える…今年も、そんな明成中学校を創ります！

（写真は、新1年生の学級目標発表の様子）

市P連の活動

□□ 総会・懇親会 □□

4月24日(金)、岩見沢市PTA連合会は大橋教育委員長を始め多くのご来賓の出席をいただくなか、総会を開催し、臼杵努会長を始めとする新体制のもと、平成21年度の活動をスタートさせました。総会後は約170名の参加者による懇親会も行われ、この4月に選出された各校のPTA役員や岩見沢市教育委員会が一堂に会し交流を深めました。

市P連は、岩見沢市の子どもたちの健全育成をめざし、市内の幼稚園・保育園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校と各単位PTA、そして、教育委員会と連携を図り、スクラムを組んで様々な取り組みを進めています。今年度もこれまで培ってきた連携をさらに強化し広げ、学校・家庭・地域の協働作業である教育の充実を図っていきたいと考えています。

□□ 今年度の役員体制 □□

◇会長…臼杵　努
◇副会長…織田　孝男（新／緑中学校）
◇副会長…江本　勝典（新／美流渡小・中学校）
◇副会長…小畑　繁樹（留／明成中学校）
◇副会長…小川　有積（留／清園中学校）
◇副会長…佐藤　陽子（新／光陵中学校）
◇監事…五十嵐　一朗（留／母親委員会）
◇監事…安部　隆信（新／中央小学校）
◇研究委員長…近藤　精隆（新／北村中学校）
◇教育環境委員長…川崎　哲也（新／南小学校）
◇顧問…西方　洋昭（新／第二小学校）
◇参与…御法川　慎司（新／前市P連会長）
◇事務局長…石丸　由美子（留／南小学校）
◇会計…松本　伸彦（留／南小学校）
◇事務局員…木村　尚之（留／中央小学校）
◇事務局員…山谷　茂雄（留／光陵中学校）
◇事務局員…（留／美園小学校）

※新…新任、留…留任

□□ 今年度の主な行事 □□

【市PTA連合会】
▽総会
4月24日(金)　岩見沢平安閣
▽研究大会
7月18日(土)　文化センター
▽教育懇談会
11月27日(金)　ホテルサンプラザ

【南空知PTA連合会】
▽研究大会
8月29日(土)　長沼町
▽母親委員会
10月24日(土)　美唄市

【北海道PTA連合会】
▽研究大会
10月3日(土)・4日(日)　釧路市
▽四ブロック広報誌研修会
岩見沢市

〈問合先〉
岩見沢市PTA連合会事務局
事務局長　石丸　由美子
（南小学校　教頭）
☎22局2618　FAX24局7262

単位PTAの活動紹介…

～北村小学校ＰＴＡ会長ＯＢ会結成～

北村小学校は、旧北村の5校が統合し、平成9年4月に誕生しました。現在まで12名のＰＴＡ会長さんに北村小学校の教育支援や、環境整備にご尽力いただきました。11行政区を4グループに分け、会長などの役員を選出する仕組みのため、副会長を1年、2年目に会長に就任するという形が定着しました。役員が替わると言うことで、活動の継続性を大切にしながらも、課題を解決し、活動を発展させることが困難な状況がありました。過去のＰＴＡ活動の経過や背景などを基にアドバイスをいただくなど、ＰＴＡ会長の経験を現在の活動に役立てるという趣旨で、この度北村小学校ＰＴＡ会長ＯＢ会を設立いたしました。（平成21年3月23日）　周年行事への支援や協力、ＰＴＡや学校の教育活動支援を中心に、「とにかく学校へ足を運びましょう」を合い言葉に、できることから少しずつ実践することとしました。

白球を追って

岩見沢ソフトテニス連盟

ソフトテニスは、日本で創設され127年、岩見沢ソフトテニス連盟は創立70周年を今年迎えました。

礼に始まり礼に終わるを基本に、小学生から80歳代まで元気に白球を追う姿は、まさに生涯スポーツそのものです。

岩見沢ソフトテニス連盟では、小学生対象の「ソフトテニス少年団」の育成や、毎年5教室(早朝・市民・親子・夜間・インドア)の開催など、健康づくり、仲間づくりと市民皆スポーツを目指し、特に「親子で楽しもう、ソフトテニス」を合言葉に活発な活動をしております。

全道高齢者大会で最高齢賞受賞の 95 歳の選手

毎年 10 回の全道大会で熱戦が展開される市営コート

昭和14年創立以来、全国大会出場選手は延べ250名を超え、毎年「小学生・中学生・高校生・社会人」などの出場は、ソフトテニス愛好者、連盟にとって大きな励みとなっております。

連盟では、年齢層の厚さを考慮し、全階層を対象とした講習会や研修会、大会「38回」、全道大会「10回」など年間を通じて開催、冬季間はスポーツセンターを週4回借り上げるなどし、愛好者の活動の場の提供も行っております。

今年は、60歳以上の高齢者による「第22回全国健康福祉祭・ねんりんピック2009」ソフトテニス交流大会が、市営コートを中心に、47都道府県・18政令指定都市の69チームが熱戦を展開されます。是非、全国の生涯スポーツ愛好者の素晴らしいプレーを観戦しましょう。

囲碁教室の心

依田こども囲碁教室

囲碁プロ棋士・依田九段が岩見沢出身という縁で今日の〈依田こども囲碁教室〉が誕生しました。

以来10年。当教室の中から、後に子ども囲碁の世界で、全国制覇を果たすような子ども達が出るとは、初めは想像もできませんでした。

わたしたちは、囲碁教室を〈子ども達の人間道場〉であると思っています。囲碁古言、〈棋道は人格の反映。磨くべし。〉の心です。才能と努力ということはあるけれど、根本は人間の問題だということです。

子ども達には、囲碁を学ぶための良い形を持たせたいものです。教室には、「正坐・無心・直れ」の号令が響き、学び、戦う心を育てるための指針「毎日の心」があります。坐る姿勢をはじめ、囲碁を学ぶための挨拶や礼法などは厳しく指導し、マナーを失った碁は、値打ちなく無意味なのだよと教えています。

親切丁寧な指導

対局時計を使用する上級実践教室

こどもの成長には、良い形が必要です。形が身につけば、形は堅苦しいものではなく、むしろ自由な世界を開いてくれるものです。

思考力・集中力・大局観・創造力・企画力・判断力・決断力など、さまざまなものが囲碁と関わりますが、それらを支えるものは、人としての正しさだと思います。

盤上の治乱興亡には、天地の理、喜怒哀楽の人生が映ります。こども達は、やがて、一局の勝敗に潜む限りない人生の教訓や智慧を学び取ることでしょう。それを思うたび、胸がいつも熱くなります。

指導室から

廊下に落ちているごみを拾うのは誰か。ほとんどの子は気づかない。いや、見て見ぬ振りをしている。

自分の物ではないから、いらないものだから…。でも、これが100円玉なら？

すでに退職をされた先輩教諭の姿を思い出す。

多くを語らずも、1人ひとりの生徒の特性をきちんと把握し指導されていた。そして、生徒からも好かれている尊敬できる先輩教諭である。

ある年の運動会終了後、一通りの片付けが終わった後も1人グラウンドを周り、ゴミを拾っている姿を見かけた。翌年から、私も同じ行動をとるようになった。誰かに言われたからではない。自分がそうしたい、そうするべきだと思ったからである。

我が子に「しなさい」『やりなさい』と言うものの、それをやり遂げさせることはなかなか難しい。だからどうしても繰り返してしまう。「さっきも言ったでしょ、しなさい！」「早くやりなさい！」と。

『親の背中を見て子は育つ』という言葉がある。家庭でも学校でも大人の背中を見て、子どもたちが健やかに育ってほしいと願う。もちろん、そのためには、私たち大人が子どもたちに恥ずかしくない背中を見せなければならないのですが…。

自ら輝く、他の力とともに輝く、鮮烈な光を放ちながら…、いぶし銀の如く…。いろいろな輝き方があるけれど、子どもたちはその輝く原石。その原石を家庭・学校・地域が一体となって支援し、育てていく。それが『**子どもが輝く岩見沢の教育づくり**』です。

家庭でできる 簡単給食レシピ♪

「自分で五目ごはん」（4月の給食より）

＊＊材料（4人分）＊＊

鶏もも肉	…80ｇ	こんにゃく	…60ｇ
乾燥ひじき	…大さじ1杯	干ししいたけ	…1～2枚
ごぼう	…60ｇ	人参	…3分の1本

【調味料】

醤油	…大さじ1杯	みりん	…小さじ1杯
三温糖	…大さじ3分の2杯	かつおだし	…適量（野菜などが煮える程度）

① ひじき・椎茸は、戻しておく。
② 材料は、すべてみじん切りにする。
（こんにゃくは、さっとゆでておきます）
③ 鶏肉・人参・ごぼう・椎茸・ひじき・こんにゃくの順に炒める。
④ だしを加減しながら入れて、みりん・三温糖・醤油の順に味付けをし、水分を飛ばすように煮る。
⑤ 味が落ち着いたら、白いごはんにのせて、自分オリジナルの混ぜご飯のできあがり！

ひとくちメモ

白いごはんが苦手という子ども達が増えています。
ごはんはおかずと一緒に上手に食べてもらえるようになって欲しいのですが、子ども達は味ごはんが大好きです。
自分オリジナルで作る給食はとても楽しんで食べてくれます。作り置きのできるおかずなので、時間があるときに作って、いつもと違った混ぜご飯をご家族で楽しんでみてください。

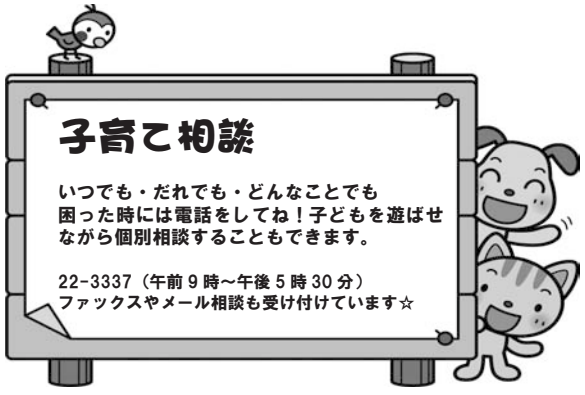
ちょっとミニ情報

～のびのび子育てを応援します～ いわみさわ子育て支援センター

岩見沢市では、のびのびと楽しく子育てができるようにいわみさわ子育て支援センターを中心に市全体の子育てを応援しています！

どんなことでも困ったときには、子育て支援センターに連絡してみましょう！

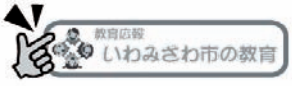
また、市内には2か所の地域子育て支援センターがあり、子育て相談やサークル支援を行っています。



ご近所にお子さんのいるご家庭がありましたら、いわみさわ子育て支援センターについて教えてあげてくださいね☆

教育広報のWEB版でカラー写真もご覧いただけます！
教委HPのトップページにある、このロゴをクリックしてご覧下さい。

ここをクリック！



=ご意見・ご要望をおよせください=

＜担当＞
岩見沢市教育委員会企画総務課情報企画係
〒068-8686
岩見沢市鳩が丘1丁目1番1号
☎ 0126-23-4111（内線416）
FAX 0126-25-2995
メール ejyouhou@i-hamanasu.jp